

埼玉県議会議員

<http://www.gonmori.com>

No.28

ごんもり 幸男

KOMEITO
公明党

f yukio.gonmori

@gonmori_yukio

goncall1013

LINE
登録は
こちら



県政相談はお気軽に TEL・FAX048-738-2364 E-mail:yukio@gonmori.com



コロナ禍克服 行き詰まりを転換へ 来年度予算要望

本格的な冬本番を迎える今後も感染拡大が大変懸念されています。

引き続き、県民の皆様におかれましては、基本的な感染防止対策に努めていただきますようお願い申し上げます。

今後は接種証明や陰性証明の確認で行動制限が緩和され、ウィズコロナからポストコロナへの対応が求められています。私ごんもり幸男は、さらに、県民の安全と安心、地域経済の再生に全力を尽くして参ります。

公明党議員団は来年度（令和4年）の予算編成に先立ち、令和3年9月定例会閉会日の昨年10月14日、知事に予算要望書を提出しました。

要望内容は「新型コロナウィルス感染症対策」「防災・減災対策」「流域治水対策」など17項目の重点要望はじめ284項目に加え、春日部市の地域要望として26項目です。



コロナ禍 克服に挑む 「第6波」への備えとして

過去最大の感染急拡大となった第5波に伴い自宅・宿泊療養者急増対策として2項目を強く要望しました。

①自治体と連携した生活支援事業

県は市町村と連携し市町村が居住する自宅療養者にパルスオキシメーターや酸素濃縮器の貸し出し、食料品の配達など支援をすること

②酸素ステーションや宿泊療養施設の臨時医療施設化

酸素ステーションや宿泊療養施設の「臨時医療施設化」を進め、軽症重症用「レムデシビル」や抗体カクテル療法などの治療ができるようにすること



▲知事要望（昨年9月6日）

〈要望した結果〉

①県は自宅療養者にパルスオキシメーターの貸与や食料品、生活必需品の支給を行う市町村に対し、個人情報を提供することにしました。県との連携事業の実施に合意したのは春日部市など54市町村です。昨年10月27日、覚書締結式が行われました。

②県は入院の必要があると判断した方の搬送先が確定するまでの期間、緊急的に酸素投与を行う施設（酸素ステーション）を県内4か所に設置しました。

埼玉県議会公明党オンラインニュース

公明党オンラインニュース YouTube 動画で随時配信。コロナ禍の広報活動として、公明党議員団や県が取り組むタイムリーな話題をお届けしています。ぜひご覧ください。



埼玉県議会 一般質問ダイジェスト

私ごんもり幸男は、埼玉県議会令和3年9月定例会で一般質問しました。

新型コロナウイルス感染症による「自宅療養者への支援の迅速化」や「コロナ禍の出口戦略」、「カード型障害者手帳の交付」など10項目について、知事や執行部に対応を求めました。



▲一般質問



▲歩行者保護のうち、手上げ横断の啓発について質問するごんもり幸男
(昨年10月5日)



▲質問を受け、県は県庁南側の広告塔に「横断時はハンドサイン・手上げは運転者への意思表示」を掲示 (昨年10月12日)

私立高校授業料の実質無償化(私立高校父母負担軽減)の拡充要望 —公明党が最重要政策の一つとして掲げる教育費の負担軽減—

公明党議員団は昨年11月22日、知事に対して、さらなる「私立高校授業料の実質無償化」の拡充を求め要望しました。



1. 県独自の財政支援を全く受けていない県外の私立高校に通う世帯に対する支援 (県外生を支給対象にすること)
2. 所得制限のさらなる引き上げ (年収約720万円未満世帯までをさらに拡充)

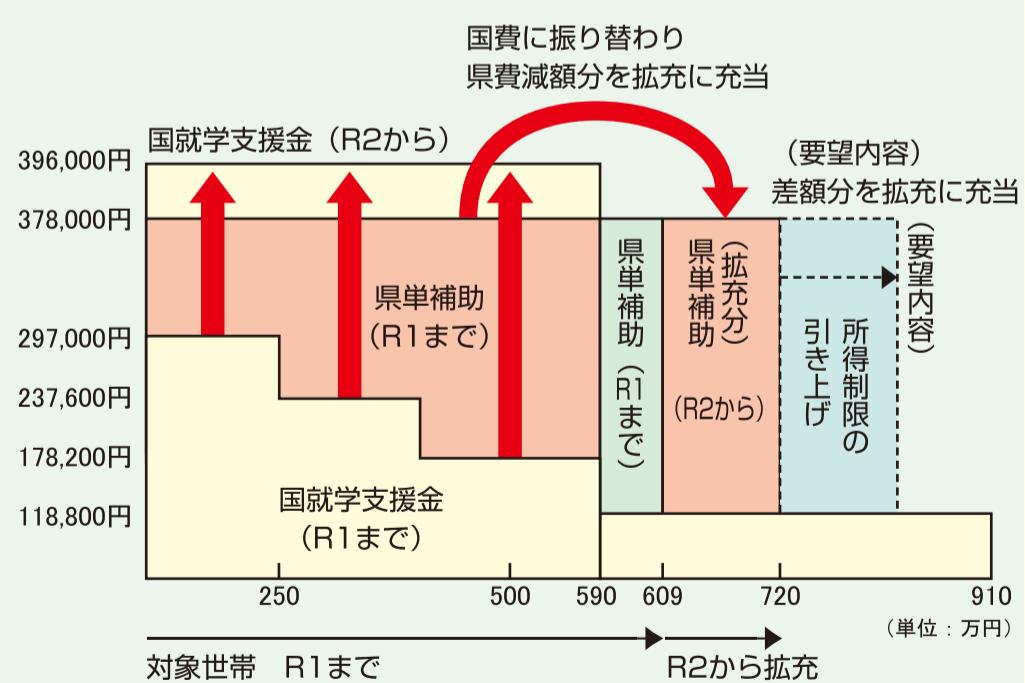
私立高校授業料の実質無償化は全国一律の国の就学支援金と県独自の上乗せの2階建てです。

公明党の強い要望で、国は令和2年度から1階部分の就学支援金を大幅に拡充。

県は拡充されたことにより財政負担が軽くなった分を年収約720万円未満世帯まで引き上げました。

ところが、令和2年度決算審議で県費減額分が18.5億円、実際拡充に要した額は9.6億円、差し引き8.9億円でした。

この分をさらなる無償化の拡充に充てるべきと要望しました。



県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

KOMEITO
公明党
県議会控室

TEL **048-822-9606** FAX **048-822-9408**

T344-0011 埼玉県春日部市藤塚250-337

TEL・FAX 048-738-2364



ごんもり幸男